

報道関係者各位

人材紹介会社 ロバート・ウォルターズ、
グローバル人材の意識調査レポート「職務動向調査 2018」を発行

外資系・日系グローバル企業で働く 1,958 人が回答

英語を使う求人を紹介する人材紹介会社のロバート・ウォルターズ・ジャパン株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：デイビッド・スワン）は8月7日、グローバル人材を対象に実施したアンケート結果をまとめた「職務動向調査2018」を発行しました。

このホワイトペーパーでは、日本語・英語の2言語と専門分野でのスキル・経験を用いて外資系・日系グローバル企業で働くバイリンガル人材 1,958 人の回答から「働き方」が話題になった後の残業・収入の実態と転職の価値観などを解説。管理職への負担のしわ寄せを心配する声が聞かれるなか、管理職自身が考える負担と会社に求める改善策も紹介します。

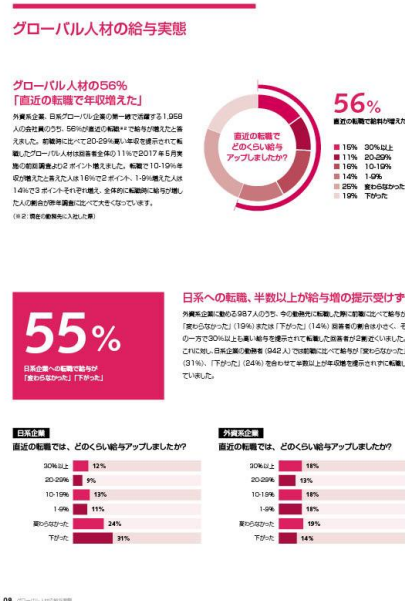
「職務動向調査 2018」概要

発行：ロバート・ウォルターズ・ジャパン株式会社（2018年8月7日）

調査期間：2018年5月11日～2018年5月27日

調査対象：当社登録者

調査回答者数：n=1958 人

公開 URL : <https://www.robertwalters.co.jp/employment-insight-survey.html>

ロバート・ウォルターズ・ジャパン株式会社について (<https://www.robertwalters.co.jp/>)

ロバート・ウォルターズは1985年に英国・ロンドンで設立され、世界28カ国の主要都市に拠点を持つ、スペシャリストのためのグローバル人材紹介会社です。ロバート・ウォルターズ・ジャパンは同社の日本オフィスで、バイリンガル人材に特化しています。2000年に東京オフィスを、2007年には大阪オフィスを開設。グローバル企業、日系企業ともに世界有数のトップ企業から新規参入企業、中小企業に至るまで、多岐に渡る業種・職種、正社員および派遣・契約社員と幅広い採用ニーズに応えた人材紹介をおこなっています。ラグビー日本代表のオフィシャルスポンサー、各種NPOの支援など、日本社会への貢献にも積極的に取り組んでいます。

＜本件に関するお問い合わせ先＞

ロバート・ウォルターズ・ジャパン株式会社 広報 古谷咲子

TEL : 03-4570-1525 e-mail : sakiko.furuya@robertwalters.co.jp